

つけたい力

- ・資料を取捨選択する力
- ・資料を整理、まとめる力
- ・自分の考えを発信する力

取組みの概要・ポイント

- ・読み解力の向上に向けた、本とICTを活用した授業の実践事例の積み重ね
- ・本を読む機会、活字に触れる機会など本との出会いを意識した場づくり

具体的な取組みの内容

学校図書館を活用した授業づくり

○図書館資料とタブレットの併用

図書館資料とインターネット資料のそれぞれの良さを理解し、その内容にあった資料を自分で選択する。

- ・家庭 おすすめレシピの調べ学習を行う。
- ・理科 野菜や果物の特徴を調べて分類する。
⇒資料を取捨選択する力

○新聞や本を活用し、読み解力を鍛える

よむYOMIワークシート(読売新聞が記事をもとに作成する教材)や英字新聞などを授業の中で活用する。

- ・社会科 国語科で取り扱った記事をもとに調べ学習を行う。教科横断的に活字から記事の内容を深く理解する。
⇒活字から資料を整理する力+資料を読み取る力

○自分の考えを発信できる子どもの育成

授業の中で考えを共有、発信する機会を設定。

- ・理科 力の合成、分解を活用したトラス構造のブリッジコンテストで橋の構造を他班が分かるように説明する。
⇒自分の考えを発信する力

○2年間の取組みの継承

- ・2年間の実践事例を校内で共有し、学校の財産として蓄積していく、上之島中ステップシートの作成

本に親しむ場づくり

○新聞を廊下に設置

クラス前廊下に新聞(英字新聞を含む)を設置



○学習センターとしての役割

- ・放課後の図書館の開館 ⇒本の貸し出し + 自習室としての利用
- ・入試対策コーナーの設置

3年生の高校入試に向けて、過去問や参考書を購入し配置
⇒放課後の学校図書館利用率の向上



○情報センターとしての役割

- ・学校図書館に関わる情報を、廊下で流す
⇒情報提供を行い、学校図書館の利用を促す



○小中連携

- ・ビブリオバトルの様子を、小学校6年生の児童が視聴し投票に参加
⇒学校図書館の活用に加えて、小中連携の役割を担うことができた。



学校の取組みは
こちらから

取組みを通しての子どもの変容

- ・全国学力・学習状況調査の結果より、正答率において、国語【情報の扱い方に関する事項】では府平均+6.2ポイント、数学【データの活用】では、府平均+6.8ポイント上回った。資料を取捨選択・整理してまとめ、発信できる力の育成を意識した授業づくりに取り組み、成果を実感できた。
- ・図書館資料や新聞を授業で活用することで、本の魅力の再確認ができ、読み解力や資料を整理する力がついた。